

科目番号		53201	分類	専門科目 看護教育科学領域	履修者	看護科学コース (看護教育・研究者プログラム)		学年
科目名	看護教育学特論Ⅲ (Advanced Study in Science of Nursing Education Ⅲ)							1
								配当セクター
								後期
担当者	○上國料 美香			区分	選択	単位	2	時間数
								30
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
【概要】 科学的根拠に基づく教育（EBE）展開の基礎となる知識・技術・態度を修得する。具体的には、授業展開の基礎知識、教授活動と看護学における学習活動に関する基礎知識の修得を目指す。また、看護基礎・卒後・継続教育に携わる教員や看護職者として教育的機能を果たすための自己の課題を検討する。 【目標】 1. 教育活動を展開するために要な教育学の基礎的知識、理論を説明する。 2. 教育活動を展開するために要な授業展開に関する基礎的知識を説明する。 3. 1，2に基づき、教育的機能を果たすための自己の課題を述べる。							1. 看護学の継承・発展を図るための研究能力	
							2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力	
						○	3. 臨床現場との連携を図りながら看護基礎教育を図ることができる能力	
						○	4. 実践を行いながら学部学生の臨床実習指導、新人看護職時の現職教育、生涯教育・卒業教育への支援や指導ができる能力	
授 業 計 画								
回	内 容							担当教員
第1回	ガイダンス							上國料
第2～5回	授業の目的、目標、授業の定義、看護教育学における授業展開に必要な基礎知識							
第6～10回	授業設計と授業の組織化、教育目的・目標の設定、授業計画案作成に必要な知識 看護学の講義と教授活動・学習活動と授業設計 教授活動、その授業設計と展開、評価							
第11～15回	看護学の実習と教授活動・学習活動と授業設計 教授活動、その授業設計と展開、評価 まとめ：授業展開に関する基礎的知識に基づき、看護基礎・卒後・継続教育の課題と教育的機能を果たすための課題の検討							
事前・事後学習	事前学習：授業内容に関する図書、文献、事前資料を閲読し、ディスカッションの準備をする。 事後学習：資料の加筆・修正、ディスカッション内容をまとめる。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組む。							
評価の方法	プレゼンテーション40%、プレゼンテーション参加度20%、レポート40% フィードバックは適宜行う。							
参考図書・資料等	◎ 舟島なをみ監修：看護学教育における授業展開 質の高い講義・演習・実習の実現に向けて 第2版, 医学書院, 2020. ・ 杉森みどり・舟島なをみ：看護教育学 第8版, 医学書院, 2024. ・ 中井俊樹他編：授業設計と教育評価, 医学書院, 2018. ・ 佐藤みつ子：看護教育における授業設計, 医学書院, 2009. その他、適宜に紹介する。◎必須図書							
備 考	オフィスアワーは、学生ホールの電子掲示板および学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							